

贈収賄の防止のために

私たちアイシンは、「品質至上」を基本とし、世界中のお客様、取引先、地域社会、株主など関わりある全ての人達から、私たちの商品や事業の真の価値を認めていただける企業グループを目指しています。こうした私たちの目指す姿は、市場での公正な競争を通じてのみ実現しうるものです。これに反して、公正な競争から逸脱したが故に、お客様や取引先はもとより、社会の信頼すら失い、市場からの退場を余儀なくされた例は枚挙につきません。

私たちアイシンが、世界中のステークホルダーの皆様から、「かけがえのないグローバルパートナー」とお引き立ていただくためには、贈収賄その他不正な手段による利益を1円たりとも求めることがあってはなりません。

相互理解を深め、健全な信頼関係を構築していくためには、社会的・儀礼的な慣習の中で接待や贈答などを行うこともあるかもしれませんが、しかしながら、こうした接待なども節度を持って行わなければ、「贈収賄」とされる危険があることにも十分に注意をしなければなりません。

贈収賄を含むコンプライアンスは、世界で事業活動を行っていく上での与件となっています。皆さんの一人ひとりが、これから行おうとしていることを、社会のルールや良識に照らした上で実行していくという慎重な姿勢が求められています。

以上を踏まえ、私たちの目指す姿の実現に向け、次の3点を基本方針として制定し、実行してまいります。

【基本方針】

1. アイシンは、公正、透明、自由な競争を行い、地域・手段を問わず、いかなる賄賂も贈ったり、受け取ったりしません。
2. アイシンは、賄賂と誤解されないよう、常に社会の視線を踏まえて接待・贈答などを実施するとともに、透明かつ公正な経理を行います。
3. アイシンは、経営トップ自らが本方針を率先垂範するとともに、社内への徹底、仕入先など関係者への周知に努めます。

2013年8月23日

アイシン辰栄株式会社

企業行動倫理委員長

板倉伸二